

令和4年度 第2回三島市地域密着型サービス運営懇話会会議録

1 開催日時

令和5年2月9日(木) 午後1時15分～午後2時40分

※書面にて開催。

※令和4年度第2回三島市地域包括支援センター運営懇話会と同時開催。

2 開催場所

三島市役所中央町別館 第1会議室

3 出席者氏名

(1) 懇話会委員

榎澤委員(座長) 青田委員(座長代理) 金木委員 杉山委員 渡邊委員
宮川委員 近藤委員 鈴木(康)委員 米山委員 中神委員 海老名委員

(2) 事務局職員

臼井健康推進部長

<地域包括ケア推進課>

石井課長、伊藤地域包括支援係長、進士副主任保健師

<介護保険課>

浅見課長、小嶋課長補佐(介護保険係長(扱))、若狭副主任、中村保健師

4 会議の公開・非公開

公開

5 傍聴人

0人

6 会議の内容

(1) 依頼状交付

委員の交代により金木委員に臼井健康推進部長から交付

(2) 臼井健康推進部長挨拶

(3) 議題

(ア) 令和4年度地域密着型サービス事業所実地指導結果について

令和4年度事業所指導における主な指摘事項、助言事項及び事業所指導実施事業所数について報告

<質疑応答> 1件

委員：事業所の実地指導助言事項について、勤務時間の管理について助言がされているが、タイムカード等があればいいが、勤務時間を記入できない状況があるのではないか。

事務局：今回の勤務管理に関する助言については、ほとんどの事業所は、しっかり勤務管理されていますが、一部の事業所において勤務管理そのものをされていなかったための助言となっています。

(イ) 地域密着型サービス事業所の指定更新等について

新規指定 2 事業所、指定更新 3 事業所、休止 2 事業所、廃止 1 事業所

<質疑応答> 1 件

委員：指定・更新の調書において、現在取り組んでいる地域との関わりの項目があるが、要介護者要支援者というのは、社会から孤立することによって状態が進むと言われているのだから、年間計画を提出させるぐらいのことをやっていかなければ、地域交流を担保できないのではないかと。

事務局：ご指摘のとおり、事業所における地域交流を促せるよう、事前の調書だけでなく、実施指導の中でも、地域との関わりについて、聞き取りを行うなど、各施設の状況の把握するように検討いたします。

(関連意見)

委員：年間計画という話があったが、コロナ禍でできないという内容が多くなっている。今後、大きく変わってくるかもしれないが、次に何をするのが、非常に重要になってくると思う。皆さんの笑顔引き出すために何をできるのかを、施設だけではなくて、全国的にこういうことができているという情報集めて、なるべく人やお金をかけないで、できる方策を考えていただけると、よりよくなるかなというふうに感じました。

以上